

患者様に信頼され親しまれる病院をめざして

広報誌

# ハーモニー

## 暑中お見舞い申し上げます



副院長 長部 雅之

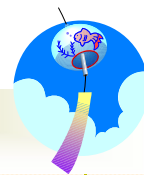
暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私が子供の頃に比べて最近の夏の暑さは一段と厳しくなってきたように感じます。

エアコン等の電化製品の普及、車の増加、木々の伐採、道路の舗装などいろいろな要因により地球温暖化が進んだ結果のようです。政府も温暖化をストップさせようと何とかして二酸化炭素の排出量を減らそうとしています。エコカー減税やエコ家電のポイント付与などでガソリンや電気の使用量の少ないもの買い替えて二酸化炭素排出量を減らそうという政策をとっています。

私も少しですがエコに貢献しようと思えば買い物に行くときはなるべくエコバックを持っていったり、書店で本を購入するときにはカバーをかけなくてもいいと辞退するようにしています。気持ちの問題ですが二酸化炭素排出の減少に参加できていると考えます。

三菱病院もクールビズで冷房温度の調節をおこなっておりますが皆様の健康に支障のない程度に調整していますので、宜しくご容赦のほどお願いいたします。

暑い中、無理をして熱中症などにかからぬようにお気をつけ下さい。職員一同、基本方針である「安全・安心・思いやり」の気持ちを持ってこれからも精進していきますので宜しくお願いいたします。



### 第21号

目次:	ページ
副院長 夏のご挨拶	1
病診連携 学術講演会	2
院内研修発表会	2
外来紹介 「眼科」	3
New!! 病院 人・さるく	3
摂食・嚥下リハビリ テーションチーム紹介	4
ジェネリック医薬品 について	4



## 病診連携学術講演会

4月16日(木)18:45~20:00 三菱病院において、飽の浦・稲佐地区の病診連携学術講演会を開催いたしました。東京医科大学主任教授小田原雅人先生を講師にお招きし、「糖尿病合併高血圧の治療戦略—腎保護を考えた積極的治療—」という演題で講演を行っていただきました。今後も学術講演会を行っていく予定ですので、ご参加をお待ちしております。



## 院内研修発表会



院内最大の研修会である「院内研修発表会」が6月27日（土）に開催されました。

この研修会は、各職種における日頃の研究成果を発表し、意見交換・情報共有を行うもので、約80名の職員が集まって13題の発表演題について活発に意見交換がなされました。昭和61年から始まったこの会も今年で24回目を迎え、年々内容も充実したものとなっております。

これからもこのような研修発表会を継続して行うことによって、より質の高い医療を患者様に提供できるように努めて行きます。



●○ 外来紹介 「眼科」 眼科部長 岸川泰宏 ○●

三菱病院の眼科では月曜日から金曜日までの午前、および金曜の午後に外来診療を行なっています。

手術は週に一回、水曜または木曜日の午後に行なっています。手術の対象疾患は白内障が主であり、その他には翼状片、結膜弛緩症、眼瞼下垂、緑内障などがあります。

午後は、外来診療や手術を行なう日以外には予約による検査や治療を行なっています。主に検査では緑内障について調べる視野検査や糖尿病網膜症について調べる造影検査を、治療では糖尿病網膜症に対するレーザー治療を行っています。

厚生労働省の平成17年度研究報告書は、失明の原因の第1位が緑内障(25.5%)、第2位が糖尿病網膜症(21.0%)であると示しています。緑内障は加齢が引き金であり(推定40歳

以上の20人に1人の割合で発症すると報告されています。加えて強度近視の方や身内に緑内障患者がおられる方は要注意とされています)、糖尿病網膜症は糖尿病が引き金ではありますが、この両者には共通する大きな特徴があります。その大きな特徴とは、発症しても病状がかなり進行するまで本人は気付かないため、重症化するまで放置されていることが多いことです。この大きな特徴があるために両疾患が失明原因の上位を占めることになっているとも言えます。従いまして40歳以上の方、そして糖尿病があらわれる方は、見え方に異常を感じておられなくても、眼科を定期的に受診して緑内障または糖尿病網膜症がないかチェックを受けられることをお勧め致します。

**\* 外来のご案内 \***

外来受付

【午前】 8:30~11:30

【午後】 14:00~16:00

(金曜日のみ)

お問い合わせ先

眼科(095-828-4855)



**新シリーズ 病院 人・さるく**



今回よりリレー方式での職員紹介のシリーズが始まりました。

リハビリ科 本多裕司

とても300文字以内では語り尽くせないミステリアスな男、リハビリ科の本多裕司です。入社は昨年度となりますが、長崎北高より明治大学に進学し、関東・福岡で社会人経験後リハビリの勉強に励み、現在に至っております。高校から始めたラグビーでは花園出場から高校日本代表、関東・九州代表、大学日本一、西日本社会人リーグ優勝と経験しましたが、併せて計13回もの手術も経験してきました。この経験は現在の理学療法士という職業の選択肢となった理由のひとつです。また4年前より三菱重工ラグビー部に所属して就業後に汗を流しております。ぜひ長崎で試合がある際は応援よろしくをお願いします。

次は最近結婚した検査科の松谷さんをお願いします。

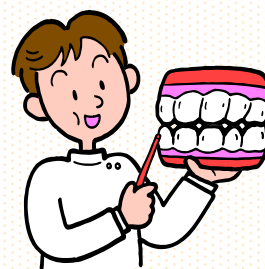
## 摂食・嚥下リハビリテーションチームの紹介

『最近 食事のときムセたり、喉につかえたりすることはありませんか？』

口（口腔）には①食べる ②話す ③呼吸する、の三つの大切な機能があります。この「口」の機能が病気（脳卒中等）や齢を重ねることにより衰え、唾（つば）が出にくくなり口の中が濁ったり、口の中が汚れやすくなります。また、うまく食物を飲み込みにくくなることがおこり、間違って食物を気管に入れて肺炎（誤嚥性肺炎）を引き起こすことがあります。

当院では、平成19年4月より歯科医師1名、看護師5名、歯科衛生士3名のメンバーによって、摂食・嚥下リハビリテーションチームが発足しました。

誤嚥性肺炎を予防し、食事を安全においしく食べることができるよう、口腔ケア（口腔清掃および口腔機能回復）や、摂食・嚥下治療に取り組んでいます。



## ジェネリック医薬品について 薬剤科主任 山本 稔

医療機関で処方されるお薬には、同じ成分・同じ効き目でも、価格の高いお薬「新薬(先発医薬品)」と安いお薬「ジェネリック医薬品(後発医薬品)」があります。

新薬の特許期間満了後に、有効成分、用法、用量、効能及び効果がほぼ同じ医薬品として発売されるお薬がジェネリック医薬品です。新薬開発に10～15年の歳月と数百億もの投資が必要といわれるのに対して、ジェネリック医薬品の開発期間は3年ほどであるため、先発医薬品の3割～7割の価格に抑えることが可能になっています。

ジェネリック医薬品を導入している品目数は医療機関ごとに異なりますので、患者さんのご要望に答えられないケースもありますが、当院でも少しずつジェネリック医薬品の採用品目を増やしており、患者様の医療費軽減に努めております。詳しくは、医師、薬剤師にご相談ください。

★編集後記★ 随分と日照時間も長くなり、本格的な夏の到来も間近となりました。明るさや活力を与える太陽のように、当院もより一層患者様に信頼され親しまれる病院づくりを目指して、日々努力してまいります。

★編集スタッフ★  
中村、君野、三山、松尾、有福、稲形、中野、山根、



## 三菱重工業株式会社長崎造船所病院

〒850-0063 長崎市飽の浦町1-73

電話 095 (828) 4820 (地域連携室)

095 (828) 4823 (代表)

FAX 095 (828) 4820

URL <http://mhi.co.jp/nsmw/html/byoins.htm>

